

特殊詐欺通信

発行：宇都宮市
消費生活センター

● 市内特殊詐欺被害

宇都宮市では、1～6月の間に計7件の特殊詐欺被害が発生しています。



中央・東・南と地域を選ばずに広い範囲で被害が発生しています。

○宇都宮3警察署管内の状況

	R5(1～6月)	
	件数	金額
中央署	2	480万円
東署	3	130万円
南署	2	624万円
計	7	1,234万円

※資料提供は栃木県警察本部

● 特殊詐欺の種類別被害

宇都宮市では、「キャッシュカード詐欺盗」が多く発生しています。



「キャッシュカードが不正に利用されている」等の名目により、すり替えられ盗まれる被害が多く発生しています。

○特殊詐欺の種類・被害件数

	R5(1～6月)	
	件数	金額
オレオレ詐欺	2	750万円
預貯金詐欺	0	0万円
架空料金請求詐欺	0	0万円
還付金詐欺	1	174万円
キャッシュカード詐欺盗	4	310万円
計	7	1,234万円

※資料提供は栃木県警察本部

こんな相談・被害が発生しています！！



警察官をかたる者から「口座から不正に現金が引き出されている」「警察官が確認に行く」といった電話があった。その後、警察官を装った者が自宅を訪問し、キャッシュカードをだまし取られてしまった。・・・(中央署)



孫をかたる者から「200万円が入った会社のバッグをなくした。お金を貸して欲しい。」という電話があった。・・・(南署)



市役所職員や銀行員をかたる者から「保険料の払い戻し金がある」「手続きでATMに行ってください」との電話があった。これ信じ相手の指示によりATMを操作して、合計170万円をだましとられてしまった。・・・(南署)



税務署職員をかたる者から「4年分の税金が戻ります。書類は届いていませんか。利用している銀行はどこですか。」等と聞かれた。利用する銀行を答えたところ「手続きは無人のATMを利用してください。」と電話があった。・・・(中央署)

不安なときは 消費生活センター (616-1547)
最寄りの警察署 (#9110) へ